

## 2026年全国日系人大会（CONANI）開会式

### 大使スピーチ（和文）

本日は、第17回全国日系人大会（CONANI）の開会式にご招待いただき、駐メキシコ日本国大使として心より光栄に存じます。長いCONANIの歴史の中で、初めてレオンで開催されるという記念すべき機会に、皆様と一緒できることを大変喜ばしく感じると同時に、開催にあたりご尽力いただいたバヒオ日系会、グアナファト州政府、レオン市政府の皆様、日墨協会の皆様に感謝を表します。

本年は日墨協会70周年、来年は日本人のメキシコ移住130周年にあたります。長きにわたりメキシコにおいて日系人の方々が築き上げてきた信頼は、日墨の友好関係の重要な礎となっております。この礎に支えられ、日墨関係は近年著しく発展してきました。

ここレオンは、近年における日墨関係の緊密化の象徴といえるでしょう。現在メキシコに進出する企業は中南米最多の約1,600拠点到びますが、その約半分が、レオン市を含むバヒオ地域に集中しています。こうした企業進出の背景には、長年メキシコで活躍してきた日系人が獲得してきた信頼があったことを忘れてはなりません。

さて、今後も二国間関係に資する形で日系社会が発展するためには、世代交代や女性の参加促進が重要です。このことは、2024年にモンテレイで行われた前回のCONANIにおいて、「モンテレイ宣言」として確認されたところです。この点、今回のCONANIには多くの若い方や女性が出席されており、喜ばしく存じます。

また、モンテレイ宣言では、上記に加え、従来の日系社会と非日系の知日家・親日家を含む「拡大日系社会」の強化・拡大も重要であることが確認されました。例えば、日系社会とビジネスの間には、非常に大きなシナジーが存在します。先日もモンテレイで実施された「拡大日系社会ビジネス・ウィーク」に参加し、その可能性を実感したところです。CONANI及びのちほど開会されるマス・ハポン・エン・バヒオを機に、日本企業が多く進出するここレオンでも、日系社会と日本企業の関係が強化されることを期待します。

また、外務省及び在メキシコ大使館としても、日系社会と連携していきたいと考えています。日系人を対象に様々な招へい事業を実施している他、私自身を含め、館員一同、日頃から可能な限り日系社会のイベントや交流事業に参加し、日系社会の更なる発展に向けた役割を果たしていきたいと思っております。

今年はメキシコでFIFAサッカーW杯が開催され、特に日本代表はモンテレイで、記念すべきW杯史上1,000試合目を戦います。日本からメキシコを訪れる観光客が増え、ここグアナファト州を訪れる方も増えるでしょう。

また、再来年には日墨外交関係140周年という歴史的な節目を迎えます。こうした機会に二国間の相互理解を進めるべく、引き続き日系社会との連携を強化していきたく存じます。

本イベントが、日系社会及び日墨両国の友好関係が今後一層発展していくための新たな原動力となることを期待し、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(了)